

## 日経電子版広告賞 大賞

## キヤノン

**Canon**

この春、大覚寺正寝殿竹の間の襦が  
250年ぶりに元の姿に戻る。  
実現したのはキヤノンと京都文化協会  
による「綴プロジェクト」。



**綴**  
TSUZURI  
文化財未来継承プロジェクト

四季耕作図襦 16面を見る

スライド①

大覚寺に戻った四季耕作図襦

春の田植え



キヤノンのイメージング技術

スライド②

四季耕作図襦 16面を見る

**Canon**

文化財の入力・色合わせ・出力。  
その全てにキヤノンの培ってきた  
デジタルイメージング技術を投入。



**綴**  
TSUZURI  
文化財未来継承プロジェクト

京都伝統工芸との融合

スライド③

キヤノンのイメージング技術

**Canon**

京都伝統工芸の技により、金泥や大  
覚寺に伝わる引手まで再現。襦として  
表装され、作品に命が吹き込まれる。



**綴**  
TSUZURI  
文化財未来継承プロジェクト

大覚寺にて絶賛公開中!

スライド④

京都伝統工芸との融合

**Canon**

6月2日まで大覚寺にて高精細複  
製品を公開中。詳しくはキヤノン  
綴プロジェクトウェブサイトへ。



**綴**  
TSUZURI  
文化財未来継承プロジェクト

トップに戻る

スライド⑤

## キヤノン

掲載日 '14/23 ~ 4/30

企画 キヤノン、電通

制作 キヤノン、電通、電通クリエイティブ・クロス

CD 勝村久司、八木田真史 (電通)

AD 八木田真史、道寄浩美 (電通)

D 八木田真史 (電通)、坪井悠介 (電通クリエイティブ・クロス)

Pr 松本和久 (電通クリエイティブ・フォース)、鞆澤 篤 (電通クリエイティブ・クロス)

C 八木田真史、川端明成 (電通)

P 押田秀輝、山口和人 (キヤノン)

